

第 38 回環境工学連合講演会

会 期：2026 年（令和 8 年）5 月 26 日（火）

会 場：日本学術会議講堂＋オンライン（Zoom）

プログラム 総合テーマ：「ネイチャーポジティブの実現に向けた環境工学の役割」

午 前

■開会（9:30～9:40）

◎開会挨拶：

北川尚美（日本学術会議第三部副部長／東北大学）

□【環境評価と技術開発（9:40～11:00）】

◎座長：奥田知明（日本化学会／慶應義塾大学）

A-01 招待講演：

サンゴ礁海域の希少微生物が生産する有用分子の構造と機能
岩崎有紘（日本化学会／中央大学）

A-02 招待講演：

持続可能な未来を支える静電気科学
朽久保文嘉（静電気学会／東京都立大学）

A-03 招待講演：

海洋酸性化の可視化と予測に向けた次世代半導体式 pH センシング
技術の開発
中嶋 秀（日本分析化学会／東京都立大学）

A-04 招待講演：

環境負荷量を正確に把握するための大気中ガス・粒子オンライン観
測・分析システムの開発
竹内政樹（大気環境学会／徳島大学）

□【産業と資源循環（11:10～12:30）】

◎座長：松山智哉（日本機械学会／三機工業）

A-05 招待講演（英語発表）：

（仮題）Nature-positive Approaches to Mineral Processing and
Metallurgy: Green Gold Recovery and Reuse of Mine Tailings
（仮題）鉱物処理と製錬プロセスへのネイチャーポジティブ的アプ
ローチ：環境に優しい金回収と鉱山尾鉱の再利用
JEON Sanghee（環境資源工学会、資源・素材学会／秋田大学）

A-06 招待講演：

ネイチャーポジティブとサステナブル社会形成を目指した鉄鋼ス
ラッグの活用と課題
高橋利幸（日本鉄鋼協会／都城工業高等専門学校）

A-07 招待講演：

炭素循環と地方創生を両立するバイオマスガス化の技術的枠組み
義家 亮（日本機械学会／岐阜大学）

A-08 招待講演：

ネイチャーポジティブに資する横浜市水道局の取組み
～清らかな水を横浜へ。道志水源林の 100 年とこれから～
山口哲司（日本水道協会／横浜市水道局）

午 後

■【特別講演（13:30～14:00）】

◎座長：小瀬博之（空気調和・衛生工学会／東洋大学）

S-01 特別講演：

（仮題）環境におけるリジェネラティブデザインを目指して
～サステナビリティのその先へ～
水出喜太郎（空気調和・衛生工学会／日建設計）

□【陸と海的环境再生（14:10～15:50）】

◎座長：中井智司（化学工学会／広島大学）

P-01 招待講演：

（仮題）漁業者による持続的な海洋ごみ回収活動に関する環境経済
モデル～対馬市の事例
中山裕文（廃棄物資源循環学会／九州大学）

P-02 招待講演：

汽水域の都市運河におけるネイチャーポジティブの実装
上月康則（土木学会／徳島大学）

P-03 招待講演：

（仮題）乾燥地及び沿岸域での生態系修復と温暖化対策へのアプ
ローチ
酒井裕司（化学工学会／工学院大学）

P-04 招待講演：

（仮題）ネイチャーポジティブに向けた沿岸環境・生態系デジタル
ツイン開発への挑戦
東 博紀（日本水環境学会／国立環境研究所）

P-05 招待講演：

農地から発生する温室効果ガスとその削減
秋山博子（日本土壌肥料学会／農業・食品産業技術総合研究機構）

□【自然共生と社会（16:00～17:20）】

◎座長：小澤一喜（地盤工学会／鹿島建設）

P-06 招待講演：

（仮題）LCA における CO₂ の生物多様性影響評価係数の開発
湯 龍龍（日本 LCA 学会／農業・食品産業技術総合研究機構）

P-07 招待講演：

自然と人間との関わりを通じた環境保全態度・行動の醸成
甲斐田直子（環境科学会／筑波大学）

P-08 招待講演：

人と自然との共生を考える建築環境
近本智行（日本建築学会／立命館大学）

P-09 招待講演：

ネイチャーポジティブ社会実現に向けたネイチャーテックの開発と
地域連携
保高徹生（地盤工学会／産業技術総合研究所）

■閉会（17:20～17:30）

◎第 38 回環境工学連合講演会の総括

森口祐一（日本学術会議第三部会員／東京大学／国立環境研究所）

◎閉会挨拶

浅見真理（日本学術会議連携会員／国立環境研究所）

定 員：現地参加 130 名／オンライン参加 500 名

参 加 費：無料。講演論文集は、PDF 版をメールにて配布いたします。

参加申込：右記 URL よりお申し込みください。https://...（調整中）

問 合 先：公益社団法人空気調和・衛生工学会 事務局 担当 半田・荒川・小池・坪井（E-mail: handa@shase.or.jp）

主 催：日本学術会議 環境学委員会環境科学・環境工学分科会

共 催：(公社)化学工学会、(公社)環境科学会、(一社)環境資源工学会、○(公社)空気調和・衛生工学会、(一社)資源・素材学会、(公社)地盤工学会、
(一社)静電気学会、(公社)大気環境学会、(公社)土木学会、(一社)日本 LCA 学会、(公社)日本化学会、(一社)日本機械学会、
(一社)日本建築学会、(公社)日本水道協会、(公社)日本セラミックス協会、(一社)日本鉄鋼協会、(一社)日本土壌肥料学会、
(公社)日本分析化学会、(公社)日本水環境学会、(一社)廃棄物資源循環学会